

【島のくらしの情報】

神津島

①仕事（収入）の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島には、水産業をはじめとした第一次産業従事者と観光などのサービス業従事者が多くいます。
②住居の状況（貸家、空き家など）	<ul style="list-style-type: none"> ・島内には公営住宅（50戸）が整備されています。 （収入および広さにより家賃は異なりますが、単身用住宅で13,700円～、世帯用の80㎡タイプで26,500～となっています。） <p>●お問い合わせ：建設課 電話04992-8-0011</p>
③医療環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島に1軒の神津島村国民健康保険直営診療所では、医師が2人、看護師が6人常勤し、住民の健康を守っています。 ・急患は県のヘリコプターなどで本土の総合病院へ運んでいます。 ・妊産婦は、本土の病院での検診・出産が必要となります。／ 町では妊産婦の方の負担軽減のため、海上運賃などの補助を行っています。 <p>●お問い合わせ：保健医療課 電話04992-8-0010</p>
④福祉環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホームが1ヶ所あり、デイサービスや短期入所サービスを提供しています。 ・平成27年度より子育て支援として3～5歳の保育園児の保育料を無料化 ・幼児～中学性の医療費を無料化また島内の高校に通う高校生（16歳～18歳）についても医療費無料化を実施
⑤教育環境の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島には神津島村立神津小学校、 神津島村立神津中学校、 都立神津高等学校、があります。 <p>●お問い合わせ：神津島村教育委員会04992-8-1222</p> <p>大学や専門学校へ進学する場合は神津島を離れ本土から通学することになります。（奨学金制度あり）</p>
⑥上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島内の水道利用状況（普及率）は100%です。／ し尿処理は、約80%が水洗化、残りも徐々に水洗化となっています。（地域外や未加入世帯については村で汲み取り処理を行っています。） ・ガスはプロパンです。 ・電気は、島内にある内燃力発電所を利用。再生可能エネルギーとして波力発電の実験に協力しています。

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p>【航路】 大型船・高速船 東京の浜松町より徒歩5分の竹芝桟橋より 大型船を利用：夜出向翌朝到着。所要時間概ね8時間。高速船を利用：朝出向。所要時間概ね4時間。 （観光シーズンには熱海からも就航） ※時期によりダイヤが変わるため、東海汽船のHPでダイヤ確認が必要</p> <p>【空路】 調布駅または武蔵境駅よりバスまたはタクシーで調布飛行場。 飛行機にて約30分で神津島空港へ到着。</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p>【島内交通】 バス 神津島村村営バスが通年で運行。（季節によりダイヤが変わるので、神津島村HPにて確認が必要。） ※このほか島にタクシー会社がありますが、台数が少ないので、利用する場合は事前予約がおすすめです。</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 スーパー・商店など10軒、レストラン・食堂8軒あります。</p> <p>【物価例】 米（新潟コシヒカリ5kg）2,860円、ティッシュペーパー（5箱入り1パック）459円 ガソリン（1L）190円、灯油（1L）171円</p> <p>※このほか、野菜などは自家用の畑で作っている方が多くいます。／ 近所の方と仲良くなると、野菜や魚などのお裾分けも多くなります。（いつの間にか玄関に置いてあります。）</p>
<p>⑩これまでの移住実績</p>	<p>平成28年度実績は Iターン34名（29世帯）Uターン20名（16世帯）</p>

⑪移住を希望される方の短期滞在、 下見に対する支援の状況	特にありません
⑫移住にあたっての支援の状況	特にありません
⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報	<p>・1ターン希望者は、島の暮らしに馴染めるかどうか、ためしにリゾートアルバイト等で短期間でも島に住んでみるのをオススメします。</p> <p>四季それぞれの島の暮らしを体験してから移住を決めるとなお良いと思います。 (地域住民と親しくなることが最も大切です。)</p> <p>漁業での1ターンは比較的 success しています。(1本釣りの船で漁業を学び独立して船を持った方もいます。)</p>